

日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業
サイマル演劇団×コニエレニ

狂人と尼僧

Wariat i zakonnica

あんたの名前は？ 女を見るのは二年ぶりだ

作=スタニフワフ・イグナツィ・ヴィトキェーヴィチ

翻訳=関口時正(未知谷刊) 演出=赤井康弘

2019年8月22日(木)～8月25日(日)

会場=シアター・バビロンの流れのほとりにて

M. Göda

『狂人と尼僧』 *Wariat i zakonnica*

精神病院《死兎館》の小さな隔離病室。かつて人気詩人だったヴァルブルクは、2年以上ここに収容されている。彼にとって病室は地獄そのもの。ここから早く逃れたい。さもなくば死を！そこへ、修道院《自発的女性殉教者修道会》の若きシスター・アンナが訪れる。20世紀思想に影響を与えたフロイトの、精神医学を巡る医師たちの野心蠢く病室から、果たして2人は脱出できるのか！？1924年に初演された問題作。ポーランドの鬼才・ヴィトカツィが世に問う奇想天外ファンタスティック密室劇！

作=S・I・ヴィトキューヴィチ

翻訳=関口時正(未知谷刊)

構成・演出・美術=赤井康弘

照明=針谷あゆみ

音響=山田尚古(未定ノ類)

小道具=串田空弥(大正直劇団)

舞台監督=長堀博士(楽園王)

宣伝美術=間村俊一

コラージュ=合田ノブヨ

データ作成=海野温子

制作=サイマル制作団

協力=垣本朋絵、東京バビロン

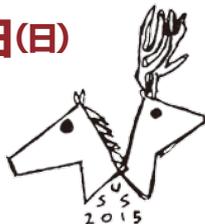
主催=サブテレニアン、サイマル演劇団、コニエレニ

後援=ポーランド広報文化センター



2019年8月22日(木)～8月25日(日)

	8/22(木)	8/23(金)	8/24(土)	8/25(日)
14:30		★	○	○
19:30	★	★	○	



開場は開演の30分前。★の回はアフタートークあり

★22日(木) 19時半 ニコデム・カロラク
(「内陸次元」フェスティバルディレクター)

★23日(金) 14時半 笠浦静花(やみ・あがりシアター主宰)

★23日(金) 19時半 関口時正(翻訳家)



会場：シアター・バビロンの流れのほとりにて

TEL 03-3927-5482 東京都北区豊島7-26-19 東京メトロ南北線「王子神谷駅」徒歩12分

料金：一般3500円 学生2000円

7月1日前売開始

チケット取扱：こりっち <https://stage.corich.jp/stage/100059>

サブテレニアン <https://www.subterranean.jp/> ☎080-4205-1050(赤井)

問い合わせ：サブテレニアン info@subterranean.jp

☎080-4205-1050(赤井)

<https://www.subterranean.jp/simulengekidan>



山本啓介



赤松由美(コニエレニ)



葉月結子



気田陸



山河ワタル



本間隆斗(株)A-LIGHT



阿目虎南



田村義明(荒馬の旅)



スタニスワフ・イグナツィ・ヴィトキューヴィチ

Stanislaw Ignacy Witkiewicz

通称ヴィトカツィ。1885年ワルシャワ生。

劇作家、画家、哲学者。生涯の大半をザコパネで過ごす。

現実からの解放を目指す「純粹形式」を提唱。

1939年ソ連軍のポーランド進攻の報に接して自殺。